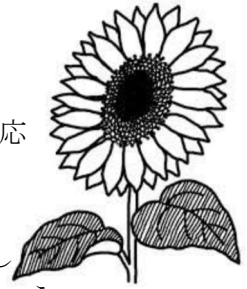


勝負を決める!! 夏休み

日増しに暑さが厳しくなってきました。

3年生は進路を決定する大事な時期です。就職試験、進学試験共に、その内容・形態が多様化しています。学力・体力・マナーを身に付け、どのような変化にも対応できる真の実力を養ってください。

42日間の夏休みは1, 2年生にとって進路についてじっくり考える良い機会です。企業の業務内容や働き方, 上級学校の入試方法や受験科目, 授業内容等を研究してください。3年生は, 受験先の受験内容, 日程, 手続き等確認をしっかりとしましょう。



企業が求めている人材

- (1) コミュニケーション能力のある人
- (2) 基礎学力・社会常識が身に付いている人
- (3) 挨拶や言葉遣いなど, 基本的な生活習慣がしっかり身に付いている人
- (4) 仕事に対して常に目的意識を持ち, やる気, 情熱のある人
- (5) 素直で明るく元気で積極性のある人
- (6) 心身共に健康で, 即戦力になる人

中間状況

就職

- 求人件数 ※7月11日現在

県内	434 件	合計	1,586 件
県外	1,152 件		
- 希望者 208 名
- 本年度の傾向
 - ・ 求人件数は増えているが, **企業側の厳選採用は変わらない**
⇒ 厳しい基準をクリアしないと採用しない。
 - ・ 新規の会社が増加している。

公務員

- 希望者 28 名
- 採用職種

国家公務員一般職(高卒採用) 大阪府(土木)

鹿児島県・市町村 警視庁 各県警 消防 自衛隊 海上保安庁 他
- 本年度の傾向
 - ・ 地域や職種によって採用数が変動している。
 - ・ インターネットによる申込みが主流になってきている。

進学

- 希望者

四年生大学	}	49 名	合計 <u>110 名</u>
短期大学・高専編入		7 名	
専修・各種専門学校等		54 名	
- 最近の傾向
 - ・ 四年制大学については, 総合型選抜・推薦入試等, 受験機会が複数回あるところもある。
 - ・ 推薦入試も多様化しているので, 制度の仕組みをしっかりと把握する必要がある。
 - ・ 推薦入試において学力検査に相当する試験, 口頭試問, 面接を重視しており, 十分に対策をとらないと合格が難しい。

今、すべきこと

3年生

三者面談（7月21日（金）～）しっかり話し合い、進路希望先を決定しましょう。

就職

8月 1日（火）校内推薦選考会 8月25日（金）応募書類発送準備完了
9月 4日（月）書類発送 9月16日（土）以降就職試験開始・1～2週間後合格発表

- ・ 勝負は1回と心得、しっかりと受験対策をとること。
- ・ その企業の特徴をつかむことが大切。受験報告書を参考に！
- ・ 応募前職場見学については、日程等よく確認しよう。
- ・ 作文・面接の対策は早めに！ 直前では間に合いません。

公務員

受験申込み、一次試験期日…職種によって異なります。それぞれの試験について確認すること。

- ・ 自分の適性を考え、どの職種を受験するのか早いうちに決定しましょう。試験日程が重ならない場合は重複受験を勧めます。少なくとも4つは受験するようにしましょう！
- ・ 一次の教養試験は全教科にわたって広い範囲から出題されます。普通教科の復習や社会事情にも気を配り、新聞からも学習する姿勢が大切です。
- ・ 技術職で受ける人は、専門の勉強が特に重要です！！

進学

7月21日（金）～31日（月）3年進学課外授業前期
8月21日（月）～28日（月）3年進学課外授業後期
8月31日（木）進学推薦委員会 8月下旬～進学応募書類作成

- ※ 専門学校は9月頃、私立大学推薦入試は10月頃、国公立大学推薦入試は11月頃の実施が多い。
- ※ 総合型選抜はとても早く実施される。とにかく早めに、自分で調べて動くこと！
- ※ 専門学校や私立大学は、夏休みのオープンキャンパス・講座等への参加を、受験料減免等の条件にしている場合がある。（すでに始まっています。）

- ・ オープンキャンパス等は日程などをよく確認しよう。
- ・ 受験の形態（実施時期、内容、センター試験の有無等）を把握する。ホームページで確認。
- ・ 受験報告書は必ず目を通す。過去問題を探し、出題傾向を把握する。
- ・ 夏休みの進学課外で実力アップを図る。
- ・ 重点的に学習したい教科は、積極的に個別指導をお願いし、徹底して学習する。
- ・ 小論文の練習をする。専門に関わるニュースを意識してチェックする。
- ・ 面接や小論文につながる体験（講演を聴く、施設を見学する等）を計画・実行する。

1・2年生

- ①基礎学力を付けておく。
- ②部活動や資格・検定試験などにしっかり取り組む。
- ③手帳に日々の活動を記録し、生活を振り返る習慣を付ける。



夢実現のために何をすべきか。自分に誠実に向き合きましょう。